

中期財政収支見通しについて

昨年度の中期財政収支見通しについて、平成24年度当初予算をベースとして見直しを行いました。

1 推計の前提

- (1) 平成24年度当初予算を基準として、平成25年度から平成27年度までの3年間を推計
- (2) 一般会計をベースとして推計

2 推計の方法

(1) 歳入

市税

過去の実績や今後の経済動向の見直しなどにあわせて推計

地方交付税等

平成24年度実績値と同額で推計

国県支出金

事業費に連動して推計

市債

事業費に連動して推計

(2) 歳出

人件費

現行の職員定数や給与体系をベースに定年退職予定数などを踏まえて推計

扶助費

過去の実績等を踏まえて推計

公債費

過去の市債発行実績等に基づき、元金償還額及び利払い額等を推計

普通建設事業費

今後予定されている建設事業費について、各局の財政需要に基づき推計

その他経費

各局の財政需要に基づき推計

中期財政収支見通し（平成25年度～平成27年度）

参考

（１）歳入の見通し

（単位：億円）

	平成24年度 (当初予算)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	25～27年度 3か年累計
一般財源	3,037	3,076	3,074	3,070	9,220
市税	2,150	2,165	2,180	2,164	6,509
地方交付税等	276	299	299	299	897
(地方交付税)	(72)	(78)	(78)	(78)	(234)
(臨時財政対策債)	(204)	(221)	(221)	(221)	(663)
その他	611	612	595	607	1,814
特定財源	1,272	1,473	1,527	1,376	4,376
国県支出金	803	916	950	978	2,844
市債(普通建設事業費関連等)	328	516	536	357	1,409
その他	141	41	41	41	123
歳入合計	4,309	4,549	4,601	4,446	13,596

（２）歳出の見通し

	平成24年度 (当初予算)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	25～27年度 3か年累計
義務的経費	2,111	2,306	2,421	2,400	7,127
人件費	751	735	746	759	2,240
扶助費	946	1,027	1,110	1,204	3,341
公債費	414	544	565	437	1,546
繰出金	350	373	376	391	1,140
普通建設事業費	648	883	897	761	2,541
その他	1,200	1,228	1,195	1,199	3,622
歳出合計	4,309	4,790	4,889	4,751	14,430

(歳入合計) - (歳出合計)		241	288	305	834
-----------------	--	-----	-----	-----	-----

一般財源と特定財源の区分は、決算統計上における区分ではなく、さいたま市の予算要求上の区分を使用。